

式 辞

猛烈な暑さが記憶に残る夏休みが終わりました。この夏休みの間も、部活動や各科の熱心な取組によって、代表生徒が各種大会に出場して入賞等の成果を上げたこと、また地域の活動に参加して貴重な体験を得たことを誇りに思っています。活躍の様子が本校ホームページに掲載してありますので、ぜひ目を通してみてください。

2学期は、3年生は進路決定、1・2年生は就職キャリアガイダンスの受講やマッチングフェアなど、それぞれの進路が現実味を帯びてくる大切な学期でもあります。自分の目標に向かって怠ることなく努力を続けてください。

さて、1学期の終業式で「人の命も自分の命も、決して傷つけてはならない」というお話をしました。私は、「命」という言葉に、心臓が動いて息をしているということだけではなく、「人としての尊厳」つまり「人として大切にされること」という意味も込めてお話をしました。あなたも私も人として大切にされるべき存在です。そのことを胸に置いて、自分の振る舞いが人を大切にしているか、自分を大切にしているか、常に考えてほしいと思っています。そして、もしも自分のことを大切に思えない、投げやりな気持ちになったときには、必ず誰かに相談をしてください。あなたのことを大切に思ってくれる人があなたのまわりには必ずいます。

以上、夏休み期間の本校生の活動の様子、2学期が進路に関わる大切な学期であること、人も自分も大切にすることについてお話をし、2学期始業式の式辞といたします。

令和6年9月2日

愛媛県立東予高等学校長 渡邊 琴子